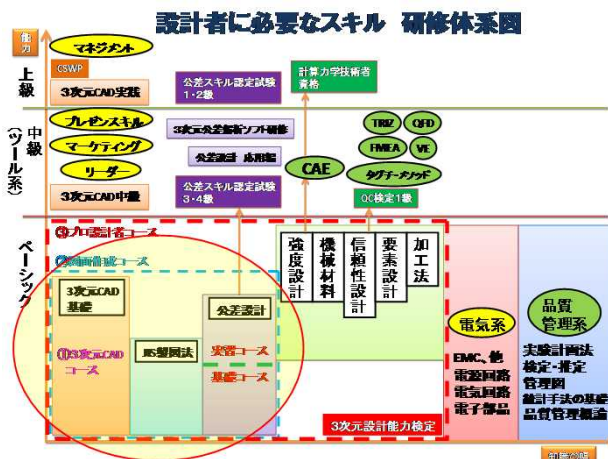


JIS製図法試験対策「機械設計・製図」
～三次元設計を学ぶに先立ち、設計製図の基礎を学ぶ～

■本セミナーの特長

ISOに準拠したJISの製図法を正しく理解することにより、より高度で正確な図面表記を可能にします。



概 要

スケジュール

- 日程:**2014年1月22日(水)
■時間:10時～17時
■会場:倉吉交流プラザ 第1研修室(倉吉パークスクエア内)
 〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町187-1
■定員:15名(先着順)
 ※定員を超える場合、同一企業人数は調整させていただく場合があります。
■受講料 1,000円(一人当たり、テキスト代含む)

《お申込み手続き》

- ① 受講者：うら面の受講申込書に記入し、下記連絡先にファクシミリで申し込んでください。
- ② 事務局：受講通知を受講者様宛に、申込書に記載のメールアドレスへ送信します。
- ③ 受講料：セミナー当日持参してください。

《キャンセルについて》

・受講料受領後に、受講者様のご都合により、受講途中でご出席出来なくなった場合は、お支払いいただいた受講料の返金は致しかねますので、予めご了承下さい。

■講習時に用意いただくもの

筆記用具(鉛筆、消しゴム)、定規。

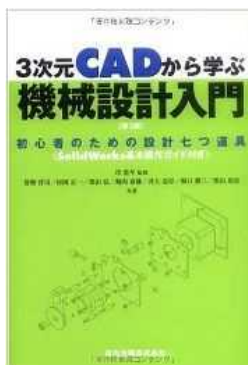
■主催：鳥取県戦略産業雇用創造
プロジェクト推進協議会

《連絡先》鳥取県立産業人材育成センター

電話:0858-26-2247

ファクシミリ:0858-26-2248

電子メール: sangyoujinzai-center@pref.tottori.jp



1. 製図のルール

- (1) 図面が具備しなければならない基本要件
- (2) 主な製図関連規格
- (3) 製図関連用語
- (4) 図面の様式
- (5) 尺度

2. 線の種類

3. 投影法

- (1) 演習問題(図形の形状認識)

4. 図形の表し方

- (1) 主投影図の示し方
- (2) その他の投影図の示し方
- (3) 断面図の示し方

5. 寸法記入方法

- (1) 寸法記入要素
(2) 一般原則
(3) 寸法補助記号

6. 2次元図面例

7. 寸法公差記入方法

8. 幾何公差記入方法

- (1) GPS規格 (2) 幾何公差の種類
(3) 最大実体公差方式 (4) 動的公差線図

9. 図形の認識

- (1) 演習問題(三角法による図形の理解)
- (2) 演習問題(立体図の形状認識)

講師プロフィール

【佐古 幸俊(さこ ゆきとし)】

株式会社プランナー シニアコンサルタント

【略歴】

1958年三重県四日市市生まれ、1979年鈴鹿工業高等専門学校 卒業(機械工学科)、1979年(株)富士通SSL 入社。1982年セイコーエプソン(株)入社 ウォッチ事業部 設計部 (ウォッチ、応用商品、リコン開発)、半導体事業部 実装部 マネージャー(LCDモジュール、COF、各種OEM商品)、本社 CS・品質保証部、地球環境推進部 マネージャー(環境対応)。

2008年～(株)プラーナー シニアコンサルタント、2009年～ 信州大学 非常勤講師

専門分野: 開発設計、環境技術（含有化学物質管理、VOC対応、ゼロエミ）

【著作】

- ・ 公差設計、解析(PLANER) ・ 今すぐ実践！公差設計 (工学研究社)



鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト標準高度化教育 受 講 申 込 書

申込日 平成 年 月 日

受講希望 講座名			
(ふりがな) 氏 名		生年月日	西暦 年 月 日
		年齢	歳
現住所	〒 ー		
所属企業	企業名	企業名： 住 所： 〒 ー	
	業 種		
	主 製 品		
	従業員数	名	
部署役職名			
連絡先	電 話： () ー F A X： () ー E-mail:		

【申込書の送付先】鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト推進協議会
 (鳥取県立産業人材育成センター)
 電 話 : 0858-26-2247
 ファクシミリ: 0858-26-2248
 E-mail : sangyoujinzai-center@pref.tottori.jp